

(第2号様式)

豊見城南第2953号  
令和5年3月20日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立豊見城南高等学校  
校長 前三盛 英明

### 令和4年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年2月10日付け教県第1995号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年7月21日	場所	本校会議室	出席状況	4人/4人中
第2回	日時	令和4年12月19日	場所	本校会議室	出席状況	3人/4人中
第3回	日時	令和5年3月17日	場所	本校会議室	出席状況	1人/4人中

#### 2 学校評議員に求めた事項

- ・学校運営に関すること
- ・生徒の育成に関する本校の取組状況
- ・生徒の様子
- ・地域から本校に求められていることに関する助言
- ・専門的な視点からの学校への助言

#### 3 学校評議員の意見

- ・生徒も先生も学校生活を頑張っていることが分かりました。特に先生方の粘り強い指導には感謝申し上げます。
- ・学校だけではない家庭に原因がある事が考えられるため、学校と家庭の連携を大切にして下さい。
- ・遅刻等の指導を厳しくしすぎると、登校しなくなる生徒がいることが考えられるため、生徒の話に耳を傾けながら指導して欲しい。
- ・部活動では核となる競技を育て、そこから学校の活性化を図る方法もあるのではないだろうか。
- ・日頃から先生方の細かいところまでご指導されていることがよく分かりました。
- ・地域でも生徒から挨拶されることが多くなり、学校が良くなっていると感じています。

#### 4 学校運営に反映した事項

- ・遅刻をする生徒から遅刻に至った経緯を丁寧に聴取し、朝寝坊が原因の場合でも、就寝しやすくなる方法等を伝えるなど、基本的な生活習慣の改善に繋がるような声かけ指導に繋げている。
- ・コロナ禍の影響で、所属している部の退部が増えている。本校の核となる柔道部、アーチェリー部、野球部の活動を支援したい。

#### 5 課題その他

- ・ここ数年志願者が増えているが、定員割れを起こさない取組が必要である。
- ・学習に取り組むことが苦手な生徒に対して、学習へのモチベーションを高める取組を継続したい。
- ・基本的な生活習慣が身につけていない生徒への細かい指導により懲戒指導になる生徒は少ないが、職員への負担が大きく、保護者との協力体制を密にする必要がある。
- ・特性を持った生徒の状況を職員間で情報共有を図り、心地よく学校で過ごせる環境を、今後も継続する必要がある。